

2022年8月25日

株式会社ウエストホールディングス

当社開発の太陽光発電所9か所(23MW/dc)を、スパークス・グループに売却

株式会社ウエストエネルギーソリューション(代表取締役社長:江頭 栄一郎、以下「ウエストグループ」)が開発・取得した稼働済みの太陽光発電所9か所(出力計23MW/DC)を、新たに設立された特別目的会社である御宿町太陽光発電合同会社(以下「当SPC」)を通じて、スパークス・グループ株式会社(以下「スパークス・グループ」)に一括で売却する契約を締結致しました。

スパークス・グループの子会社のスパークス・アセット・トラスト&マネジメント株式会社が運用するスパークス・再生可能エネルギー・ブラウン2号ファンドから当SPCに対する出資を行い、同じく当社子会社のスパークス・グリーンエナジー&テクノロジー株式会社がFIT期間の約19年間に渡って当SPCのアセット・マネジメント業務(以下AM業務)を行う予定です。

ウエストグループは、太陽光発電所の開発・提案・建設・メンテナンスやLED照明・空調機器の更新を中心とした省エネ、及び、蓄電池を設置したBCP拠点作りなどの事業を展開してきました。ウエストグループがこれまでに開発・建設した太陽光発電所は約66,000か所、保守メンテナンスを契約している太陽光発電所は約4,100か所に上ります。豊富な建設とメンテナンスの実績による知見を生かして、最大効率化するように開発・建設しています。

今回の取り組みは、ウエストグループとスパークス・グループが協業し、両社の互いのノウハウとリソースを生かし、カーボンニュートラルの実現を目指しています。今回の取り組みにより、スパークス・グループが投資/管理・運営する発電所の数は計42か所、出力約625MWとなります。

ウエストグループは、「ウエストグループのカーボンニュートラルビジョン2025」をスタートし、社会全体のCO2排出量削減に取り組んでいます。ウエストグループが開発・建設・販売する太陽光発電所、ウエストグループが保有する太陽光発電所、メガソーラー再生事業、ASEAN諸国での太陽光発電所の開発・建設などを中心として、国内外で200万kWの再エネ電源の普及に貢献します。

【お問合せ】株式会社ウエストホールディングス 広島本社 電話:082-503-3900

■ 発電所の概要

発電所名	所在地	出力(DC)
御宿太陽光発電所	千葉県御宿町	10.6MW
御宿第2発電所	千葉県御宿町	2.0MW
御宿第3発電所	千葉県御宿町	1.5MW
釈迦谷太陽光発電所	千葉県いすみ市	2.4MW
岡山県浅口市寄島町第1発電所	岡山県浅口市	2.2MW
岡山県浅口市寄島町第2発電所	岡山県浅口市	1.2MW
上天草市松島町第1発電所	熊本県上天草市	1.5MW
上天草市松島町第2発電所	熊本県上天草市	0.1MW
上天草市松島町第3発電所	熊本県上天草市	1.5MW